

# ため池の生き物研究発表会

**日時** 令和7年2月16日(日)  
午後2時～4時

**会場** 高砂市市ノ池公園研修棟

## プログラム

### 報告

加古川流域の水路網について  
兵庫県東播磨県民局県民躍動室  
水辺地域づくり担当

### 講演

カメから始まった研究者人生  
～環境ホルモンから外来種問題まで～  
(一社) 淡水生態研究所 代表理事  
ただのりこ  
多田 哲子氏

### 研究発表

白陵中学校・高等学校  
生物部

主催 阿弥陀西部ため池協議会  
共催 阿弥陀新池ため池協議会  
後援 いなみ野ため池ミュージアム運営協議会  
兵庫県東播磨県民局県民躍動室  
高砂市ため池協議会

# 発表会プログラム

報告 加古川流域の水路網について（東岸を中心に）

東播磨県民局県民躍動室水辺地域づくり担当 青山 正義 氏

特別講演 カメから始まった研究者人生

～環境ホルモンから外来種問題まで～

（一社）淡水生態研究所 代表理事 多田 哲子 氏\*

\*多田 哲子（ただ のりこ）氏 プロフィール

大阪府立大学農学部獣医学科卒業後、京都府入庁。

獣医師・獣医学博士。

1998年からカメを研究対象に、さまざまなアプローチで研究を続けている。

研究業績などで2018年に「全国環境研究所協議会長表彰」を受賞。

2022年、持続的に生態系や生物多様性の保全につながる活動をすることを目的に「一般社団法人 淡水生態研究所」を設立。

研究発表 白陵中学・高校生物部

○魚班

「環境 DNA 分析を用いた加古川におけるイシガイ類の生息量評価」

「加古川調査魚類のデータ分析」

○鳥班

「ドバトの羽色多型」・「白陵の哺乳類」

○両生類・爬虫類班

「ヤマカガシの体色と対捕食者行動の関係」

「高砂市におけるセトウチサンショウウオの保全」